



2022年6月の岩木プロジェクト
健診の様子

健診参加者を追加募集

弘前大学は6月3日から12日まで10日間の日程で行う大規模追跡調査「岩木健康増進プロジェクト」の健診参加者を追加募集している。対象は弘前市岩木地区の20歳以上の住民。新型コロナ

岩木健康増進プロジェクト

コロナウイルス禍により過去2年間は規模を縮小して実施したが、今年は感染状況が落ち着いてきたことから、受け入れ人数を従来の1000人規模に戻す。4月末時点で約800人の申し込みがあり、5月19日までの間、

コロナで縮小 従来の規模に

追加で200人ほどの参加を募っている。

通称・岩木プロジェクト健診は今年で19年目。今年

は参加条件に新型コロナウイルスの移動などに伴う制限は設けない。

今回から各ブースの受け付けやデータ入力などの作業を一部デジタル化して受診者の負担軽減を図るほか、調査結果項目に腸内細菌の状態が加わる。新たな調査項目には、リング生産者らの職業病とも言える肩の痛みを調べる肩関節MR

I（磁気共鳴画像装置）検査、皮膚から発生するガスで疲労度を推測する検査などがある。

プロジェクトを統括する同大学院医学研究科附属健康未来イノベーションセンターの三上達也センター長は「得られた貴重な結果を多くの人の健康のために広めていきたい。奮って参加を」と呼び掛けている。申し込み、問い合わせは弘前総合保健センター（☎0172-373750、ファクス0172-377749）へ。（石田紅子）